

令和7年 7月 〇日

提出する日を記

☒ 私は基準日現在、群馬県内に住所を有しています。また、この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。

☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、群馬県教育委員会の求めに従い、その全額を即時返還します。

☒ 私は当該高校生について、群馬県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。

☒ この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。

☒ この申請書及び添付書類の内容について、群馬県教育委員会又は校長が関係機関に対し、照会を行うことに異存ありません。

※各学年ごとに毎年度申請が必要です。複数の高校生等を扶養している場合、同じ学校であっても一人ずつ申請が必要です。
※太枠内の各欄に必要事項を記入し、該当する□にレを付けてください。

ふりがな	ぐんま いちろう	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 群馬県 〇〇市〇町××-×		
氏 名	群馬 一郎	メールアドレス	gun-ichiro@ncloud.com		
TEL ※日中連絡が取れる電話番号	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇	高校生等との関係	☒ 親権者 ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である親類 ☐ 主たる生計維持者 ☐ 生徒本人 ☐ その他()		

ふりがな		ぐんま たろう		生年月日		平成 20 年 6 月 10 日					
氏 名		群馬 太郎				(7月1日現在の年齢 17 歳)					
在 学 す る 学 校	学校の名称等	☐ 国立 ☐ 県立 ☒ 市立 ☐ 組合立 〇〇中等				高等・教育		学校 普通 科 (学年 2 年)			
		学校の種類・課程	☐ 高等学校(全日制) ☐ 高等学校(定時制) ☐ 高等学校(通信制)								
	学校の所在地	※群馬県外の学校の場合記入 群馬県内の学校の場合は、ここに学校の住所を記入する必要はありません。									
	在学期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 現在 ↑全員記入 ↑基準日後に転学又は退学した場合に記入									
	原級留置の有無	☒ 無 ☐ 有 該当するいずれかの口にチェック(レ点) (必須)									
	転学の有無	☒ 無 ☐ 有 (【有】の場合、下表を記入してください。)									
過 去 の 高 等 学 校 等 に お け る 在 学 期 間	学校名		課程	在学期間		在学中に給付金を受給した回数					
	☐ 国公立	学校	☐ 全	日	日	なし	1回	2回	3回	4回	不明
	☐ 私立		☐ 通			□	□	□	□	□	□
	☐ 国公立	学校	☐ 全	日	日	なし	1回	2回	3回	4回	不明
	☐ 私立		☐ 通			□	□	□	□	□	□

この欄は、中学校卒業後、現在通っている高校等以外の学校に通っていた場合にのみ記入して下さい。

本年7月1日現在、 私の世帯は、生活保護法 （昭和25年法律第144号） 第36条の規定による <u>生業扶助</u> （高等学校等就学費）を	☐ 受給しています。	左の事実が確認できる証明書（世帯全員の記載があり、本年7月1日現在の受給が確認できるもの。）を提出します。 ※記入はこれで終了です。（裏面は記入不要）
	☒ 受給していないこと、また私が主として、 生徒本人を扶養していることを誓約します。	※裏面の記入に進んでください。

[illegible]

☐ 32,300円(生業扶助) ☐ 143,700円(全定) ☐ 50,500円(通) ◇前倒し返済
☐ 家計急変(☐ 143,700円 ☐ 50,500円 ☐ 月割(円)) □対象外

留意事項		※学校受付印
イ	過去に国公立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除く。）を卒業し又は修了したことがある場合には、本給付金の受給資格はありません。不正に受給した場合は、法（補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律）に基づき、刑罰が科される場合があります。	
ロ	2校以上の学校に在学している場合は、主として在学している学校に申請してください。	